

根室地区サッカー協会父母・ユースフットサル審判員講習会 報

【実施日】 2023年11月11日（土）～12日（日）

【会 場】 らうすぼ（羅臼町民体育館）実技～アリーナ、座学～調理実習室

【講 師】 村山 FI2、茂木 FI3、藤本 FI3

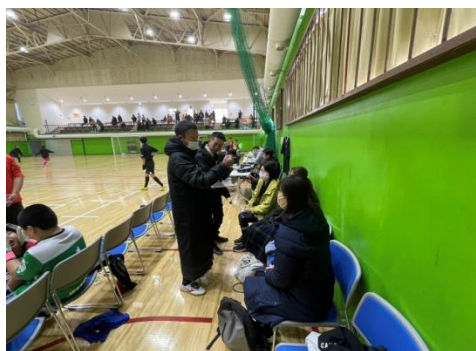
【参加者】 鈴木、田中、中谷、川田、川村、村松、高井（父母7名）、
福井、大國、五十嵐、鈴木、鈴木（ユース5名）

【研修内容】

- ① 審判実技：「第9回羅臼CUPフットサル大会2023」
- ② 審判座学：競技規則、プレゼンテーション

① 審判実技

「1.競技規則の理解と解釈」、「2.自分の眼を信じること（直観、第一印象）」、「3.判定の根拠をしっかりと持つこと」をテーマとしました。受講者全員が解らないことを積極的に質問しながら、前向きに取り組んでいました。



② 審判座学(村山 FI2)「ファウルを判定するための考慮事項(Consideration Points)、ハンド」

接触のあるファウルの判定については、相手競技者に対してどの方向からどの部位に接触したのか、どの程度のスピードや強さでチャレンジしているか、チャレンジは相手競技者を危険な状況にしているのか、など数多くある考慮事項のなかから、パズルのピースを1つずつ埋めていくように集め、そのプレーがファウルなのか懲戒罰は必要なのかなど、競技規則に照らし合わせて判定することが重要となる。



村山 FI 2 コメント

11月11日、12日の2日間、羅臼町で開催された根室地区サッカー協会父母・ユース審判員講習会にインストラクターとして参加させていただきました。総勢十数名の受講者に参加いただき、実技、座学と内容濃い講習会となりました。父母の方もユースの方も非常にレベルも高く、何より審判に対する取り組み方が素晴らしいものでした。審判実践前や後にも様々な質問があり、少しでも最新の情報を吸収したいという気持ちが伝わりました。

あらためてこのような講習会の必要性和大事さを実感した2日間となりました。

大会（羅臼カップ）を運営していただいた地域の皆様、4種委員会の皆様には大変お世話になりました。ありがとうございました。

根室地区から将来、Jリーグを担当するような審判員を育成できるよう、今後も微力ですが協力できればと思っています

受講者コメント

T・Mさん

フットサル審判を取得して今年で2年目になりますが、ファウルの定義など細かいところはいまいちわからないまま審判をしていました。ですが、今回の審判講習で今まで「？」だったことを事細かく教えていただき、映像を交えてわかりやすく説明してくださりととても理解が深まりました。実践では主審にも入り、とても緊張しましたが貴重な経験をさせてもらえたと、自分の身になったなど実感できました。この度はこのような会を開催していただき本当にありがとうございました。これからも審判がんばります！

K・Yさん

お忙しいなか講習会を開いて頂きありがとうございました。競技規則を開いてみてもなかなか理解するのが難しく、実際の試合を見て細かく指導していただきとてもわかりやすかったです。座学ではファウルやハンドなど、今までは危ないから、手にあたったからなど単純に考えていましたが、状況によってジャッチが違ってくるものだと知り、興味深く聞かせていただきました。講習会で学んだことを今後の活動に活かし、落ちついてジャッチできるよう頑張っていきたいです。二日間とても勉強になりました。ありがとうございました。

I・Tさん

羅臼カップでは決勝トーナメントや決勝などの試合で主審、副審をたくさん経験することができました。初めて決勝を吹きましたが、普段の試合と変わることはほとんどなくてこれからもできそうだなと思いました。講習会ではファウルでの主観の違いなどで誤審を生んだりすることがわかりました。ですが、これはしょうがないことだと思うので容姿や振る舞いに注意していきたいと思いました。

この研修会開催にあたり様々な協力をいただいた皆様に感謝と御礼を込めて研修会の報告と致します

【報告者】NF A審判委員会育成・指導者部 藤本哉